

21年)7月10日(金曜日)

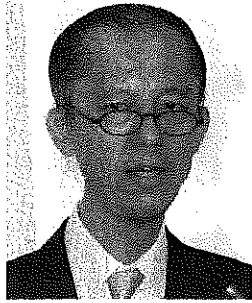
(8)

ふくせん総会

個別援助計画を普及・推進

全国福祉用具専門相談員協会

山下 一平会長



全国福祉用具専門相談員協会(会長)山下一平・ヤ

①全国の会員・関係者と連

マシタコーポレー
ション社長は、
6月23日、東京都
内で定期総会を開
き、福祉用具個別
援助計画の普及・
推進などを柱とす
る09年度の事業計
画を審議、了承し
た。

携し、会員数を増加②個別
援助計画の普及・推進を通
じ、福祉用具サービスの質
の向上と専門性を確立③専
門相談員の研修実績等を評
価するシステムを構築し、
個人のスキルアップを支援
する環境の整備――の3点
を基本方針に据え、具体的
な事業に取り組みとした。

特に、個別援助計画の普
及・推進では、同会が今年

3月に作成した「福祉用具
個別援助計画書標準様式」
を用いた作成方法につい
て、全国各地で研修会を開
催していく。また、そのた
めの研修リーダーについて
も、地域ごとに会員の中か
ら募集し、養成を図ってい
く計画だ。

挨拶の中で山下会長は
「個別援助計画書標準様式
が社会に与えたインパクト
は大きい。当協会のサイト
からダウンロードできる
が、毎日200近いアクセス
がある」と個別援助計画
の拡がりに手ごたえを語っ
た。

来賓で訪れた厚生労働省
老健局振興課の土生栄治課
長も「個別援助計画は一つ
の例だが、こうした質を改
善していくという取り組み
が、将来のために大変重要
だ」と専門相談員の質向上
の取り組みに期待を寄せ
た。